



須田っ子

第5号

学校教育目標「すすんで心や体をすこやかにする子」SA・SU・QA・DA



「浮いたよ。」「浮いた！」(30.7.17 着衣水泳)

「単純な脳、複雑な「私」より
池谷裕二著 朝日出版社より」

脳に組み込まれた仕組み(「ゆらぐ」プログラム)だそうです。いま問題になっている「ゲーム依存症」は、「ゆらぐ」(ゲームを途中で止めることを脳にさせない結果とも言えます。鉄道、自動車、飛行機等、便利と同時に「危険」な発明をしてきた「先輩の大人」は、完全ではありませんが、危険もコントロールしてきました。ならば、デジタル機器もコントロールが出来るはずですが。本来もっている「ゆらぐ」プログラムの再起動に取り組みましょう。

そのための「行動選択」?

74日間の一学期も、本日で終業となります。明日から、本格的な「夏」がスタートします。一年生の保護者にとっては、「時間をどう使えるか」悩みの種だと思います。明日からは、「指定の時間割表」ではなく、「自分の時間割表」で時間を生み出します。このために、「時間編集力」の指導を重ねてきました。これは、「しなげればならない」と「したい」を、家庭の時間の流れの中に、上手にパズルのように組み合わせる力です。本号の学校評価結果から、まだまだ十分とは言えませんが、習慣化への機会にしてほしいです。キーワードは、「行動選択」です。詳しくは、内ページをご覧ください。最後に、今後の「学校の行動選択」をお約束して、「これまでのご支援への謝意とさせていただきます。

「GUV」
校長 内山 晋
ルールを破るアリ

エサを見つけたアリは、体から臭いを出しながら巣に戻ります。それを頼りに、仲間のアリがエサへと向かいます。アリの行列は、単純な仕組み(プログラム)で出来上がります。ところが、「指定コース」を外れる、ルール無視のアリが必ず現れるそうです。実は、このアリが集団を助ける救世主になると言うのです。と言うのも、最初の「指定コース」が最短とは限らないからです。非効率にも見えるアリの行動は、航空システムの応用され、私たち人間の空の交通の効率化に貢献しているそうです。

アリよりも複雑な行動をする人間の脳の中でも、このアリのようなことが起きます。決めたことなのに、別のことに気が取られてしまう等、これも、一つのこと集中し過ぎる「危険」から、人間を守るために、

明日から始まる夏休み(7月25日～9月2日)は、全部で40日間。朝起きてから寝るまでの時間は、およそ15時間もあります。この時間を上手に使って欲しいです。時間には切れ目がありませんから、一日の中に「節目」となるものを位置付けて計画的に過ごしてほしいです。

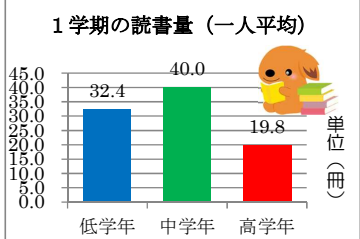
夏 「からだ」と「こころ」のバランス 一日の時間の流れに「節目」を!

「家読(家庭読書)」を節目に!

7月ようやく須田小学校の図書室の名称が決定しました。図書委員会の子どもたちが全校にアンケートの募集をして選定しました。「本の海図書館」です。様々な本に触れることで、今まで気付かなかったことをたくさん発見して欲しいです。家庭でも、自分でじっくり考える世界を作り「節目」に! (図書館教育担当)



7/10(火) 須童朝会で発表!



6/27(水) 食育授業(5年生)



5年生たちの感想

- ・今まで緑スイッチがあまり入ってなかった。みそ汁に入れてもらいます。
- ・朝はパンしか食べていなかった。何か挟みます。
- ・足りない色の食材は、自分でも用意します。等々

「朝ご飯」を節目に!

6月に5年生の子どもたちと「どんな朝食」がいいのか学習をしました。その時に、指導したのが、「3つのスイッチ食材」です。3つをバランスよく朝食に入れて、「朝ご飯」を節目に! (食育担当)



- 緑** おなかスッキリ食材 … 野菜や果物など
- 黄** あたまスッキリ食材 … ごはんやパンなど
- 赤** からだバッチリ食材 … 肉や魚、豆食品、牛乳など

<家族みんなが関係する食事に!> あなたは何ポイントを目標にしますか? まずは5pt以上を!

朝、昼、夕の3食を食べる(1pt) 決まった時間に食べる(2pt) 一品増やす(1pt)
野菜のおかずを増やす(2pt) 具沢山の汁物を付ける(2pt) 家族そろって楽しく食べる(5pt)
3食、主食・主菜・副菜・汁物をそろえる(5pt) 楽しく食事をする(3pt)
よく噛んで味わって食べる(3pt) 家族みんなで食事の準備(買い物、料理、片付け)(5pt)